

日本臨床神経生理学会第50回記念大会のお知らせ

会員の皆様におかれましてはコロナ禍でお忙しいことと存じます。いよいよ今年の学術集会も2週間後にせまってきました。本年はコロナ禍における学会開催のため現地での準備に加えweb参加の皆様に対するlive配信の準備に加え、学会終了後にon demand配信も予定しております。このため通常の学会を3つ開催するのに匹敵する準備が必要で、現在も開催日に間に合わせるべく日夜努力している次第です。このため、プログラム、抄録集の発行が遅れておりますことをお詫び申し上げます。11月16日頃にはPDF形式で皆様にホームページからダウンロードしていただけるように準備を進めておりますのでもう少しお待ちいただければと存じます。詳細な日程表や各種講演やシンポジウム、技術講習会の内容に関しましては、すでにホームページに掲載しておりますのでご参照いただけますよう宜しくお願い申し上げます。

今回の学会は、演者、座長共に会場にいてもご自宅や勤務先にいてもzoomを介して参加出来るよう工夫を凝らしたシステムを採用し、皆様がどのような状況になっても学会にご参加頂けるように準備しております。しかし、ご質問だけは会場以外では出来ませんので現状での限界としてご了承いただければ幸いです。

今年は図らずもコロナ禍の基での学会開催となりましたが50回の神経生理学会始まって以来の記念大会となっております。このため学会の休憩室には本学会の歴史をたどれるパネル展示や、記念シンポジウムを予定しております。しかし、例年の参加者のお楽しみである全員懇親会が3密を防ぐため開催できません。そこで今年はこれに変わり立食を伴わない50周年記念セレモニーを27日(金)に行うことと致しました(ホームページの日程表をご確認ください)。学会を代表しての挨拶や、レジェンドの先生方の昔話をお聞きしたり、鏡割りや合唱団による合唱を予定しており、現地でご参加の皆様とも一緒に合唱したいと思います。今年はハイブリッド開催としたため通常よりも多くの

予算が必要となっており、ごく質素な内容となっておりますが、現地でご参加の皆様と一緒に盛り上がりたいと思っております。もちろんこの様子も live 配信させていただきますのでご期待ください。

最後となりましたが、通常よりも多くの費用を要することになりました本記念大会でありますので、例年より多くの皆様に参加登録をお願いし、本学会に対しご支援賜りたいとお願いする次第です。本年の学会は記念大会に相応しい多くの教育的講演やシンポジウムを実施し、充実した内容で予定しております。必ずや現地・web を問わず、ご参加の皆様方に満足していただける内容を準備できたと自負しております。これには本学会に参加しておられる多くの診療科医師や技師、研究者の皆様方に1年前の開催準備開始当時から多くのご意見や直接的なご支援を賜ったおかげであることを皆様にご報告するとともに、ご支援頂いた多くの会員の皆様に感謝する次第です。

それでは、皆様方のお元気な姿を会場で拝見できることを祈念し、また web でのご参加を余儀なくされた皆様がトラブルなく視聴できることを祈念し、会員一斉メールでのお知らせとさせていただきます。宜しくお願い申し上げます。

2020年11月12日

第50回日本臨床神経生理学会学術大会会長

関西医科大学整形外科学講座主任教授

齋藤 貴徳